



喜界町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

平成26年(2014年)

きかい

12
No.570

町民から親しまれている生涯学習施設・ 喜界町図書館が開館30周年を迎える

～図書館開館30周年記念式典 ・長島公佑頌徳碑除幕式～



喜界町キャラクター
よるこびと

表紙説明

昭和60年、故長島公佑氏(羽里出身)の寄付で建設された喜界町図書館が開館30周年を迎えた。詳しくは本誌6p。

CONTENTS

島内一周駅伝競走大会 P 2	教育委員会のとびら P14	町からのおしらせ P21
シマの話題 P 6	すこやかニュース P15	おおきなあれ 他 P22
区長が語る!! わーちゃん集落	・P10	シマ・グルメナビ P16	くらしのカレンダー P24

第49回島内一周駅伝競走大会



Aブロックは赤連池治AがV奪還! Bブロックは荒木が優勝!

「第49回島内一周駅伝競走大会」が11月23日、役場前を発着点として県道を反時計回りに走る15区間(33.17キロ)で開催された。大会には、全10体協11チームの参加があり、次々と首位が入れ変わる激戦の末、Aクラスは、赤連池治Aが2時間2分24秒の記録で2年ぶり11回目の優勝。Bクラスは、昨年のタイムを3分10秒短縮した荒木が優勝した。集落の威信と己の誇りを懸け力走する選手の応援に、沿道には大勢の観客が詰めかけ、盛んに声援を送っていた。

【序盤Ⅱ1区～5区】

緊迫した雰囲気の中、午後二時に号砲が鳴り響き、各体協から選ばれた小学生女子が一斉に出走。島内一周駅伝競走大会がスタートし、熱戦の火ぶたが切つて落とされた。

1区、堀之内杏優が勢いよく出走し、荒木が好スタートを切る。

2区、各集落の精鋭がひしめく混戦のなか、与謝野充寿の力走で荒木が首位を死守。後続では東龍之介が圧巻の9人抜きで中央が11位から一気に2位に浮上する。

3区、依然、荒木が首位を走る。後続では、嘉手浦が前を行く中央を抜き2位に浮上する。

4区、赤連池治A・八木敏文が5人抜きの激走で6位から一気に首位に踊り出る。後続では中里連合の大山静也が5位から3人抜きの快走をみせ2位へ。

5区、トップで襷をもらった赤連池治Aはそのまま首位をキープ。2位の嘉手浦・上園田ゆき乃はトップとの差を詰め11秒差で6区に襷を託す。

【中盤Ⅱ6区～10区】

6区は、各体協のエースクラスが競う最長区間。生島常智の力走で、虎視眈々と先頭を狙っていた嘉手浦が初めてトップに立つ。後続も順位が入れ替わり、中里連合が再び2位に浮上し首位を追う。

7・8区、嘉手浦はそのまま首位を堅守。同区間で2位を走るのは中里連合、3位は赤連池治A。

9区、依然、嘉手浦が首位をキープするが、V奪還を狙う赤連池治Aがじりじりと追い上げ2位に浮上し、首位・嘉手浦を追う。

10区、赤連池治A・岩川剣武が区間賞の走りで52秒あった差を35秒まで詰める。今年も、集落の威信と誇りをかけた激しいレース展開となり、いよいよ終盤戦へ。

【終盤Ⅱ11区～15区】

11区、嘉手浦・富田健太が約1キ続く上り坂を感じさせない軽やかな走りで、再び2位を走る赤連池治Aへのリードを広げ、1分55秒差で12区へ。

12区、赤連池治A・岩川武蔵は

約2分あった首位嘉手浦と差を詰め寄ると一気に抜き去り、さらに1分以上の差をつける激走で再び赤連池治Aが首位に。

13区、赤連池治A・小谷かおりは、区間新まで1秒と迫る力走でさらにリードを広げる。後続では3位を走っていた湾体協・美代奈津実が前を行く嘉手浦を抜き2位へ。

14区、独走状態となった赤連池治Aは先頭をひた走る。後続では3位を走る嘉手浦・稲森優太が区間賞の走りで湾体協に猛追し、その差を8秒とする。いよいよ戦いは雌雄を決する最終区へ。

15区、赤連池治A・山口芳弘は、15人分の汗が染み込んだ襷を胸に、そのまま笑顔でゴールに飛び込み、念願のV奪還を果たした。2位は、詰め寄る嘉手浦から逃げ切った湾が首位から1分51秒差でゴール。3位は、トップから2分41秒差で嘉手浦。4位以降は4頁参照。

赤連池治の生島大輔監督は「練習では、全選手がきつい練習メニューに耐え、当日も選手皆が一丸となつて頑張った。特に後半、岩川選手が猛烈な追い上げで首位に押し上げ、続く小谷選手が区間記録に近い激走でリードを広げてくれたことなどが勝利に繋がった」と満面の笑みで語った。

【文章中は敬称略】

1区 小学女子 1.20km (町体育館前バス停)

1位	堀之内杏優	荒木	4分14秒
2位	吉沢 葉月	湾体協	4分22秒
3位	大山 花菜	早町	4分27秒

2区 中学男子 2.83km (荒木バス停前)

1位	東 龍之介	中央	9分32秒
2位	与謝野充寿	荒木	9分47秒
3位	西 真生	志佐	9分50秒

3区 高校女子 1.70km (手久津久集落)

1位	梶原 奈々	中里連合	6分51秒
2位	田辺恵里香	嘉手浦	6分52秒
3位	樋口 葵	志佐	6分56秒

4区 40才以上男子 1.78km(上嘉鉄地区センター前)

1位	八木 敏文	赤連池治 A	6分24秒
2位	藤原 輝行	早町	6分47秒
3位	大山 静也	中里連合	6分49秒

5区 中学女子 1.59km (先山集落)

1位	上園田ゆき乃	嘉手浦	5分43秒
2位	清水菜々美	赤連池治 A	5分47秒
3位	本中 美鈴	中里連合	6分01秒

6区 一般男子 3.78km (阿伝田中商店前)

1位	西木場真一	湾体協	13分14秒
2位	生島 常智	嘉手浦	13分47秒
3位	正木 勇太	中里連合	13分57秒

7区 中学男子 2.00km (嘉鈍集落)

1位	岡本 優	荒木	7分02秒
2位	大山 魁斗	志佐	7分11秒
3位	築 健太	中里連合	7分14秒

8区 高校男子 2.19km (早町郵便局前)

1位	中園 竜矢	湾体協	7分21秒
2位	久保 謙太	赤連池治 A	7分45秒
3位	平 哲郎	小野津	7分52秒

9区 中学男子 2.70km (三原～佐手久線入口前)

1位	櫻井 海	小野津	9分21秒
2位	久保 龍助	荒木	9分42秒
3位	竹下 耕大	志佐	9分51秒

10区 小学男子 1.40km (志戸桶前田商店前)

1位	岩川 剣武	赤連池治 A	5分08秒
〃	横山 一斗	湾体協	5分08秒
3位	喜島 健太	嘉手浦	5分25秒

11区 一般男子 3.00km (前金久旧公民館前)

1位	富田 健太	嘉手浦	10分30秒
2位	松山 史知	早町	11分24秒
3位	川畑慎太郎	湾体協	11分32秒
〃	惠 勇斗	中里連合	11分32秒

12区 高校男子 3.56km (伊砂大成無線前)

1位	岩川 武蔵	赤連池治 A	11分30秒
2位	重野 侑頌	湾体協	12分29秒
3位	久保 春平	荒木	12分54秒

13区 一般女子 1.00km (旧坂嶺小西門前)

1位	小谷かおり	赤連池治 A	3分24秒
2位	美代奈津実	湾体協	3分31秒
3位	豊原 周子	中央	3分45秒

14区 30才以上男子 2.80km (高校正門前)

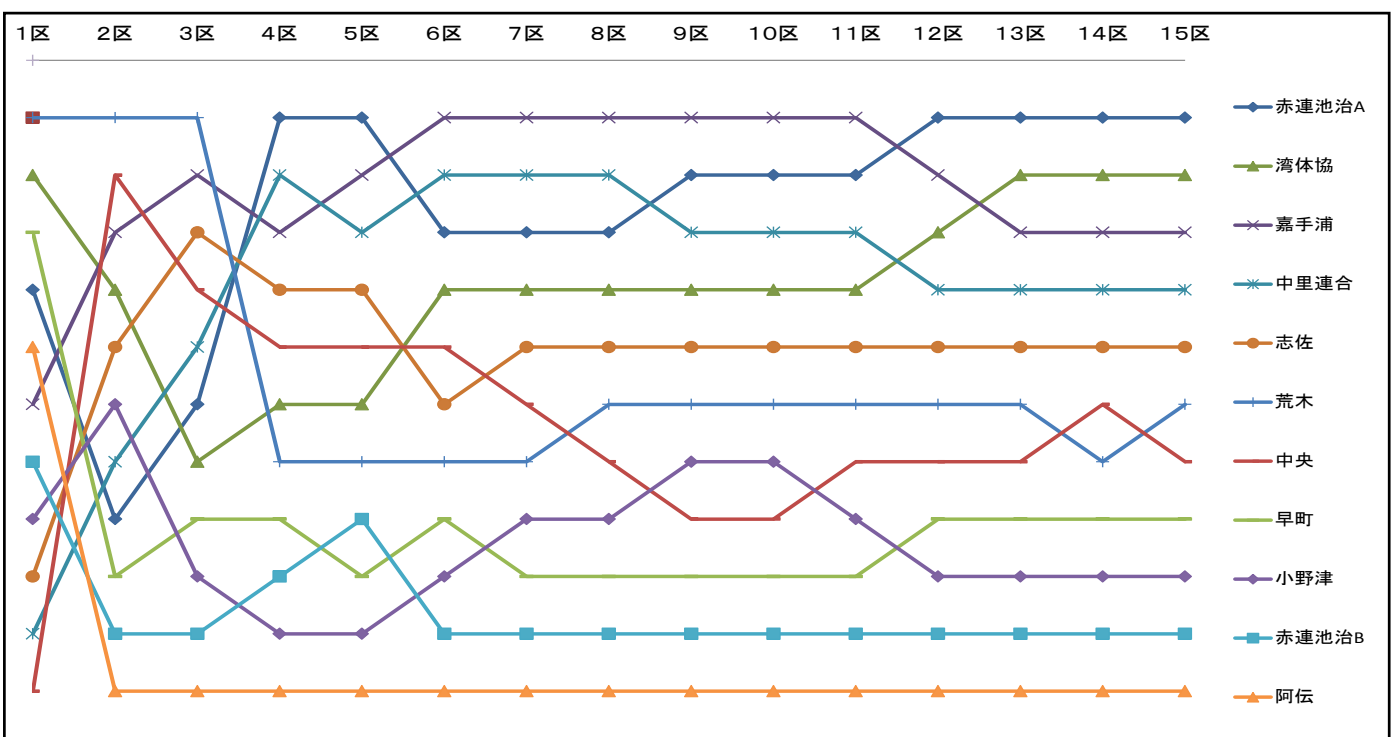
1位	稲森 優太	嘉手浦	9分49秒
2位	積山 寿久	中央	10分06秒
3位	野間 弘也	中里連合	10分10秒

15区 45才以上男子 1.64km

1位	遠藤 浩文	志佐	6分02秒
2位	山口 芳弘	赤連池治 A	6分03秒
3位	前底 浩千	湾体協	6分16秒

() 内は各中継地点

各中継所順位





スタート直前！緊張の瞬間



選手宣誓を行った早町体協大山巽也さん

【総合の部】

優勝	赤連池治 A	2時間 02 分 24 秒
2位	湾体協	2時間 04 分 15 秒
3位	嘉手浦	2時間 05 分 05 秒
4位	中里連合	2時間 06 分 10 秒
5位	志佐	2時間 07 分 32 秒
6位	荒木	2時間 09 分 20 秒
7位	中央	2時間 09 分 39 秒
8位	早町	2時間 11 分 35 秒
9位	小野津	2時間 15 分 50 秒
10位	赤連池治 B	2時間 20 分 36 秒
11位	阿 伝	2時間 23 分 05 秒

【Bクラスの部】

優 勝	荒木	2時間 09 分 20 秒
-----	----	---------------

【Aクラス】湾体協, 赤連池治 A, 志佐, 嘉手浦, 中里連合

【Bクラス】中央, 荒木, 早町, 赤連池治 B, 小野津, 阿伝

大会成績 (平成 15 年～)

H15	38 回	湾 B	1 時間 56 分 59 秒
H16	39 回	上嘉鉄 A	1 時間 55 分 54 秒
H17	40 回	湾 B	1 時間 55 分 30 秒
H18	41 回	上嘉鉄 A	1 時間 58 分 52 秒
H19	42 回	上嘉鉄 A	1 時間 58 分 53 秒
H20	43 回	上嘉鉄 A	1 時間 59 分 58 秒
H21	44 回	赤連池治	2 時間 01 分 29 秒
H22	45 回	赤連池治	2 時間 01 分 17 秒
H23	46 回	赤連池治 A	2 時間 01 分 53 秒
H24	47 回	赤連池治 A	2 時間 01 分 10 秒
H25	48 回	湾体協	2 時間 06 分 03 秒
H26	49 回	赤連池治 A	2 時間 02 分 24 秒

平成元年以降の優勝回数

赤連池治	嘉手浦	中里連合	湾	早町
11 回	6 回	4 回	3 回	2 回

* 赤連池治に湾 B, 湾に湾 A, 中里連合に湾 C, 嘉手浦に上嘉鉄の優勝を含む



赤連体協がV奪還!! 閉会式終了後に役場コミュニティホールにて記念撮影



9区・トップに迫る赤連池治



9区・トップで襷をつなぐ嘉手浦



1区・荒木がトップで好スタートを切る



1区・湾も2位で前を追う



9区中学生から10区小学生へ



10区へ笑顔で出走!



2区・匝巻9人抜き中央・東くんの快走



3区・前を追う中里連合



「頼むぞ!」小野津・兄弟リレー



これから11区山登りへ



3区・荒木がトップで繋ぐ



5区・トップで襷を繋ぐ赤連池治



10区・ラストスパートだ!



14区・最後の力を振り絞る



6区・エース区間を激走する湾 西木場さん



6区・トップに浮上嘉手浦



15区・声援を背に走る



14区から15区へ・レースは終盤、いよいよアンカーへ



7区中学生から8区高校生へ



8区・レースは中盤戦へ

今月の話題

町民待望の新造船！
『フェリーきかい進水式』

奄 美海運は11月13日、三菱重工（株）下関造船所（山口県下関市）で新造船『フェリーきかい』の進水式を行った。就航は来年の3月を予定している。

同船の総トン数は約2500トン。全長は約102メートル、幅は17・8メートル。旅客定員は169人、貨物積載容積は1200m³（コンテナ約60個分）。航海速度は、現在の17〜18ノットより



町民待望のフェリーきかいが進水【奄美海運提供写真】

トリムなどを設置し、レストランススペースも24時間開放。エントランスに備えられた電子パネルには、目的地への到着時間の案内などが表示される。

新造船『フェリーきかい』は本船で3代目となる。

り速い約19・7ノットで、離島間を結ぶ時間も短縮される予定。船内にはエレベーターやバリアフリー対応施設を備え、個室9部屋を配置。さらに、授乳室やシャワールーム、ペツ



多くの関係者が見守った【奄美海運提供写真】

故長島公佑氏が寄贈した
図書館が開館30周年を迎える

喜 界町図書館開館30周年記念『長島公佑頌徳碑除幕式・記念式典・記念講演』が11月16日、同館で開催された。昭和60年4月に開館した同館は、長島商事株式会社（鹿児島市）の創始者・故長島公佑氏（羽里出身）が当時約2億2千万円を寄付し建設された。開館してから30年もの長い間、町の教育と文化、産業の振興に寄与し、多くの町民の読書意欲の向上などに貢献している。

除幕式では、長島和實社長（長島商事（株））や川島健勇町長、歴代の図書館長などの関係者が見守るなか、長島公佑頌徳碑の除幕や献花が行われた。

式で川島町長は「長島氏は『本を読むことで視野の広い豊かな人間に成長してほしい』という熱い思いを



図書館前で碑の除幕が行われた

込めて図書館を寄贈された。氏のご功績を讃え、後世に語り継ぐことは町民に夢を語る事だと考え碑を建立した」と祝辞を述べた。

長島社長は「会長は常に地域の振興に思いを馳せ、最後まで人、物、仕事を愛して止まない人だった。この図書館がさらに愛され、これからの子供達が読書を楽しんでくれることを願う」とあいさつした。

記念式典では、長島社長に感謝状及び花束が贈呈され、積山泰夫教育長は「これまで長島氏や長島商事には多大なご支援を受けてきた。この優れた実績と伝統を誇る図書館が、さらに町民の読書・学習・情報センターとして、町民のふれあい・憩いの場として町民とともに歩み続けることを祈念する」と式辞を述べた。

記念講演では、奄美出身の小説家出水沢藍子さんが『内なる奄美を見つめて』という演題で、小説誕生までの秘話や戦後の体験などを語った。



自身の体験談を熱く語る出水沢氏

喜界中野球部が
市新人戦で初優勝を飾る！

奄 美市中体連が主催する奄美市
中学校軟式野球新人大会が11
月1・2日の2日間、同市内の各会
場で行われた。本町からは喜界中学
校野球部が出場し、見事初優勝を
飾った。

喜界中は初日から順調に勝ち進
み、決勝は古仁屋中との対戦となっ
た。喜界中は1回裏の攻撃でいきな
り2点を先制するが、6回表の古仁
屋中の攻撃で2点を奪われ、試合は
振り出しに。続く6回裏、喜界中は
気迫で1点をもぎとり勝ち越し、
その後の古仁屋中の攻撃をきっちり
抑え、念願の初優勝を飾った。

竹下耕大主将は「今まではエラー
で負けることが多かったが、今回は
ほとんどなく、投手もよく抑えてく
れた。決勝

戦で勝った
ときには実
感が湧かな
かったが、
優勝旗を手
にしたとき
に喜びがこ
み上げた」と
初優勝を
噛みしめな
がら話し
た。



初優勝した喜界中野球部

元国士館大学野球部監督の畑俊二
さんらが島の子供達を野球指導



喜界高校野球部に目録を手渡す畑さん（前列右から2番目）

元 国士館大学野球部監督・畑俊二
さんら一行が11月8日に来島し
た。一行は喜界中学校・喜界高校野
球部に野球指導を行い、高校野球部
には硬式ボール10ダースを寄贈した。

喜界の子供達について畑さんは
「人の話を聞く態度ができており、
素直で上手になりたいという気持ち
が強い。いい素質を持っているので
目標を高くもってほしい」と語った。

畑さんは、立教大学野球部で投手・
二塁手として活躍後、電電東京（現
NTT東日本）に入社。チームの中
心打者として活躍し、都市対抗野球
でチームをベスト4に導いた。現役
引退後は、国士館大学硬式野球部監
督に就任。東都大学野球でチームを
1部リーグ昇格に導いた。その後、
四国学院大学の監督として四国大学
野球リーグ戦6連覇（優勝10回）、
全日本大学野球選手権大会に5回出
場を果たしている。

鹿児島喜界会第60回記念敬老
会を盛大に開催

鹿 児島喜界会（恵藤和教会長）
は10月26日、県婦人会館（鹿
児島市）において敬老会を開催した。
今回は、昭和30年に第1回を開催し
てから60回目の節目。

会では、恵藤会長（中里出身）が
「できるだけ島に帰って鋭気を養い、
100歳になっても青春という気持ち
を持ちとう」と挨拶。今年70歳を迎
えた25人を代表して森光昭さん（中
間出身）は「気持ちは若く、これか
らも頑張ろう」と謝辞を述べた。

今回は第60回記念として、富田か
つみさんや吉野光さんを招待し、コ
ンサートを開催。その後は、敬老音
頭や八月踊りを全員で踊り、六調で
会は最高潮に達した。プログラム最
後の抽選会では、賞品が当たった敬
老者らが喜ぶ姿がみられた。閉会后、
参加者らは別れを惜しみながら来年
の再会を誓った。【報告 鹿児島喜
界会事務局長 作井博さん】



島外在住のしまっちゅが会を盛り上げる

2集落で有効利用

宝くじ助成金で備品購入



西目（下）・蒲生（上）集落の購入備品

西 目集落（上村雅文区長）と蒲
生集落（東崎正人区長）はこ
のほど、宝くじの収益金で運営され
る「宝くじ助成金事業」を利用し、
机や椅子などの備品を購入した。今
後、この備品は各集落の運営、行事
の開催などに有効利用される。

今回購入された備品
西目（ヨド物置・会議テーブル・会
議イス・カラオケ一式・冷蔵庫・テ
レビ・DVDプレーヤー・放送機器
一式・エアコン・動力噴霧器 総額
250万円）
蒲生（スレンダーグーツインカーブ・ク
リアポール・クラブバック・3男ス
ライド8ポールセット・フィンガー
スポーツ・フラハンド・脚折畳テー
ブル・折畳イス・ホワイトボード・
インクジェット複合機・液晶テレビ・
オート扇など総額210万円）

ふたりの話題

ちびっこ力士に熱い声援
〜わんぱく相撲〜

町 相撲連盟（外内千里会長）が主催する「第17回喜界町わんぱく相撲大会」が11月9日、喜界町相撲場において開催された。

同大会には、各集落から団体戦に14チーム、個人戦に約141人（うち女子26人）のちびっこ相撲取りが参加。会場では、子供たちの愛らしい取り組みに歓声を送る保護者らの姿が多くみられた。



白熱した取り組みが行われた6年生個人戦決勝戦

6年生個人の部で優勝した岩川くん

は「作戦通りの取り組みができた。狙っていたけど本当に優勝できて良かった」と満面の笑みで語った。

結果は次のとおり

●団体戦

優勝 赤連A（辻崎 智大・盛崎 仁・岩川 剣武・準優勝 志佐A（浜岡 獅童・大喜 弘奈・浜岡 玲王）・3位 荒木A（勇美 玲・登祐輔・益田 咲真）

【先鋒・中堅・大将の順】

●個人戦

▽未就学児の部 優勝 横山 美星（湾）・準優勝 保科 海大（阿伝）・3位 徳田 涼（湾）

▽小学1年生の部 優勝 孝志 瑛太（志佐）・準優勝 岩崎 康生（荒木）・3位 山本 虎士朗（志佐）

▽小学2年生の部 優勝 勇智一（荒木）・準優勝 界 翔希郎（中里）・3位 大喜 潤奈（志佐）

▽小学3年生の部 優勝 辻崎 大成（赤連）・準優勝 住友 晴城（赤連）・3位 清沢 力斗（赤連）

▽小学4年生の部 優勝 勇美 玲（荒木）・準優勝 三幸 大将（中里）・3位 辻崎 智大（赤連）

▽小学5年生の部 優勝 盛崎 仁（赤連）・準優勝 大喜 弘奈（志佐）・3位 登祐輔（荒木）

▽小学6年生の部 優勝 岩川 剣武（赤連）・準優勝 櫻井 心（小野津）・3位 武藤 佑弥（中里）

●三賞

▽殊勲賞 孝志 煌太（志佐）

▽敢闘賞 文園 はな

▽技能賞 三幸 大将

【敬称略】

奄美開催の県民体育大会で

龍田優斗くんが2位入賞

県 体育協会などが主催する第68回県民体育大会陸上競技大会が11月16日、名瀬運動公園陸上競技場で開催された。奄美での開催は平成15年以来11年ぶり。

同大会には県内の12地区の精鋭が36種目で競い、熱戦を繰り広げた。本町からは大島地区代表に選ばれた4選手が走り幅跳びや砲丸投げなどの種目に出場した。

男子少年1500mに出場した龍田優斗くん（鹿児島商業・湾出身）は、自身のベスト記録を更新する4分5秒0で2位に入り表彰台に上った。他の3選手の結果は次のとおり。

共通1100mH 7位 南幸生くん 共通4×100m第3走 6位

少年走幅跳 8位 吉留賢吾くん

30歳代砲丸投 4位 野間之弘さん



ラスト一周第4コーナーまでもつれ込んだレース（龍田くんは右から2番目）【南海日日新聞提供】

加島くんが福岡ソフトバンクホークスジュニアチーム選抜メンバーに



メンバーと一緒に写真撮影する加島くん（後列一番右）

NPB12球団ジュニアトーナメント2014に出場する福岡ソフトバンクホークスジュニアチームの最終選考会が福岡市内の会場で行われ、ガッツ喜界に所属する加島優太くん（喜界小6年・湾）が18人の狭き門を突破した。選考会には九州などで活躍する小学生約350人が集まり、バッテリーや遠投などの試技を行った。県内からは加島くん一人。

加島くんについて池田親興監督（元福岡ダイエーホークス投手）は「体が大きくておもしろい。喜界島からやって来る心意気もいい（西日本スポーツ誌面より）」と絶賛した。加島くんは、今月28・29日にヤフオクドーム（福岡市）で行われる同トーナメントに投手として出場する予定。

喜界島チームが初優勝！
奄美すつとこれリーグ

東京都在住の喜界島出身者を中心
に組織する野球チーム・D
IK（ドリームアイランドキカイ・
原田尚樹監督）が今年開催された『奄
美すつとこれリーグ』の年間総当た
り戦で6勝2分けの成績を残し、念
願の初優勝を飾った。

『奄美すつとこれリーグ』は東京
瀬戸内会青年部の呼びかけで平成4
年に発足。『シマと東京を野球で結
ぶ』を合い言葉に、東京都を中心に
活動しており、奄美市名瀬・与論島・
喜界島などの遠征交流試合なども
行っている。同リーグには奄美群島
の出身者を中心に奄美6チーム・徳
之島・沖永良部・喜界各1チームの
計9チームが所属している。【報告・
写真提供 宮元大輔さん】



初優勝したDIKのメンバーら

今期は来年1月5日、
サトウキビ搬入受入予定



あいさつをする川島会長

喜界町糖業振興会（川島健勇会
長・町長）などが主催する平
成26年度喜界町さとうきび生産振興
大会が12月2日、自然休養村管理セ
ンターで行われた。

川島会長は挨拶で「サトウキビを
つくりながら、収益を上げるために
も園芸や畜産などの兼業化を進めて
ほしい。また、本町はキビ共済加入
率が低いのでぜひ加入を」と呼びか
けた。講演では、「イネヨトウの発
生状況と防除」、「緑肥を栽培してみ
ませんか」を演題として、県大島支
庁の職員が農業の現状などについて
説明した。

そのほか、平成26/27年産さとう
きび操業計画について生和糖業株式
会社・平田勝造社長は「今期は干ば
つもなく経長も充分だったが、台風
襲来の影響により、10月末でブリッ
クスが12・48と例年に比べて3程度
低い状態。回復を願って1月5日か
らの搬入を予定している。ご協力を
お願いしたい」と呼びかけた。

この手で守れ!! 私達の島
アリモドキウムシ根絶・標語・ポスターコンクール

役 場産業振興課などが主催する
『平成26年度アリモドキウム
シ根絶標語・ポスターコンクール』
の最優秀表彰式が11月17日、役場
町長室で行われた。

同コンクールには町内の児童から
ポスターの部に75点、標語の部に
278点の応募があり、各部で最優
秀賞1点、優秀賞3点、奨励賞5点
が選ばれた。ポスターの部の最優
賞には、堀之内杏優さん（喜界小6
年）、標語の部は堀之内翔大くん（同
小3年）が選ばれ、姉弟での受賞と
なった。

作品を作ったときの気持ちについ
て杏優さんは「喜界島のみんなで協
力してアリモドキゼロの島を作って
もらいたい」と話し、翔大くんは「よ
ろこびの島・喜界島を守るために島
のイモを守ってみんなで喜びたい」
と語った。

【標語の部・最優秀賞作品】

アリモドキ根絶

みんなでもまろう 喜びの島



【ポスターの部・最優秀賞作品】

自衛隊員の演奏に
子供たちが歓喜



アニメソング『ようかい体操』の曲に合わせ踊る園児ら

自衛隊特殊車両の展示会及び体
験試乗会が11月15日、湾港周
辺と旧第二中学校校庭で開催され
た。会場では、高機動車などの特殊
車両数台と専用ヘリコプターの試
乗・展示や隊員らによる音楽演奏な
どが行われ、聴衆を魅了した。

演奏を聴いた山口心美ちゃん（6
歳・湾）は「ようかい体操の曲にあ
わせて隊員の人達と一緒に踊れて楽
しかった。演奏も楽しそうにしてい
たので、いつか私も演奏してみたい」
と笑顔を浮かべた。

また、訓練のため今年10月下旬か
ら島内に駐留している自衛隊員らに
よって、台風被害のあった町道小野
津く志戸桶線など数カ所でごミの撤
去作業も行われた。

区長が語る！！わーちゃん集落



高台から坂嶺集落を臨む



高台から伊砂集落を臨む

第17回 坂嶺・伊砂集落

坂嶺集落

●概要

人口124人、世帯数72世帯（平成26年10月末日現在）。集落は1号から4号で編成。島の西側に位置する同集落は、昔から農業が盛んで、以前は豊富な水量を生かした米作りが盛んであった。現在は、町の基幹作物のサトウキビ栽培が主となっている。また、昭和44年の集落内道路拡張工事では集落の青壮年団が主体となって進め、全世帯が奉仕作業に参加した。そのため、各世帯から負担金を徴収することもなく、拡幅に伴う用地も町に無償提供した。

●集落性

集落民は温厚で誠実・勤勉な人が多く、また、ボランティア精神が旺盛で、集落美化作業や青壮年奉仕活動（年2回）に積極的に参加している。

●集落行事

六月燈

旧暦6月15日、保食神社に集落民が集い祭りや八月踊りを行い、子どもたちを中心に手製の提灯を作つて献灯している。

シバサシー

旧暦8月の最初の辛（かのと）の日に行う行事で、家々の軒の四隅や井戸、門、墓地にススキを挿す。当日は午後4時頃からお墓参りをし、お菓子

や果物をお供えし先祖を供養する。

●豊年祭（島あそび）

旧暦8月15日と9月15日の年2回催される祭り。両日とも、午後から保食神社で神事を行なったあと、8月は生活館となりのフクンダ広場、9月は保食神社で、八月踊りやゲーム等をして集落民の親睦を図っている。以前は、子供達や青壮年による奉納相撲が盛んに行われていたが、少子高齢化などの影響により、現在は奉納相撲を行っていない。

●敬老会

毎年「敬老の日」に開催。70歳以上の敬老者を生活館に招待し、島唄や踊りで盛大に長寿をお祝いする。

●観光名所など

坂嶺保食神社

南側の崖下（旧坂嶺小学校の裏側）にあるこの神社の神殿は、夫婦岩と神殿を結ぶ三角形の頂点に位置し、このあたりでは自然と神域を感じさせる。神殿の隣には太平洋戦争戦没者の招魂碑が昭和35年に建立され、毎年、9月の豊年祭の日に慰霊祭を執り行っている。

ため池

昔から水系に恵まれていた同集落は、集落民自らの手のため池を整備した。以前、水田があったときには田に水を引いて米作りに利用していた。現在は、スプリンクラーによる畑地かんがい用に活用されている。



伊砂

ヒカゲヘゴ

ウスハマ

タネトウイ

伊砂集落

●概要

人口43人、世帯数は26世帯（平成26年10月末日現在）。集落は、上島、下島と呼ばれる地域に分かれている。薩摩藩統治時代、島は5間切りに区分されていたが、伊砂間切（伊砂・伊実久・中間・滝川）が新設され6間切となった。伊砂はその筆頭村。【喜界島の民俗 竹内譲著参考】昔から農業が盛んで、サトウキビ生産に励む



坂嶺

坂嶺保食神社

ため池

高齢者が多く、度々表彰をされている。また、ゲートボールも盛んで町の大会で優秀な成績を残している。

●集落性

おとなしいが愛嬌があり、人情味にあふれ、団結力がある。ボランティア精神が旺盛で美化作業等にも積極的に参加している。

●集落行事

浜下り（ハマリ）

旧暦6月の最初の亥の日に海岸線近くの広場に集まり、1年間の『無病息災』『平穏無事』を祈願する。昔は獣をお供えしていた。

シバサシ

旧暦8月の最初の丁ひのとの日に行うシチャミ（節浴）から5日目の辛かのとの日に行う先祖祭。厄払いのため家の四隅などにススキを立てる。早朝7時に共同墓地でススキやお菓子などを供える。

豊年祭

旧暦の8月15・16日の2日間、集落広場（ウフマトウ）で行う祭り。八月踊や綱引きをなどで盛り上がる。昔は親子・青年相撲もあったが、最近ではゲームやカラオケ等で親睦を深めている。

大綱「エンヤンサー」

昔は、大人が作った稲ワラにガ

ジユマルのひげ（気根）を練り合わせた大綱（エンヤンサー）を子供らが担ぎ、太鼓を先頭にホラ貝を鳴らし「エンヤンサー、エンヤンサー」と叫びながら集落内を練り歩いていた。平成11年、28年ぶりに再現した。

観光名所など

ヒカゲヘゴ（ソウズの神山）

ヒカゲヘゴが自生するソウズ山は、昔は神山といい集落民の出入りを禁止していた。禁を破り、竹の一竿、木の一本でも切れば、すぐに祟りがあつたといわれている。

ウスハマとタネトウイ

昔は、小学低学年などの遊泳初心者がウスハマ、高学年はタネトウイで泳ぎ、夏休みなどは毎日のように遊泳を楽しむ子供達の声が出て賑やかだった。



Profile

岩切進一郎 区長 (60)

伊砂区長。区長1年目。昭和29年生まれ。消防職員として長い間町民の生命・安全を守ってきた。定年後は夫婦で農業を行っている。



Profile

三原和裕 区長 (66)

坂嶺区長。区長2年目。昭和22年生まれ。役場に41年勤務し、定年退職。趣味は「読書と映画鑑賞」。好きな漢字は「誠」。

Kikaijima information

三きかいかわら版!

2014.12

喜 界島フォトコンテストを開催!

喜界島観光物産協会（松田裕道会長）が主催する第4回喜界島フォトコンテストの表彰式が11月11日、役場コミュニティホールで行われた。9月1日～30日に作品が募集された同コンテストには、町内外から93点の作品が集まり、各賞の受賞者には賞状と賞品が贈られた。

喜界島観光物産協会会長賞を受賞した登さんは「海で遊んでいる友達を見ると、夕日に照らされ影になっていた。雰囲気よかったので撮影すると自分たちらしい良い写真が撮れた。受賞にはびっくりしたけど、友達が喜んでくれた。これからはシャッターチャンスを狙って、来年も受賞したい」と意気込みを語った。

【登さんの作品(上)・授賞式(下)写真】

受賞者は次の通り（敬称略）

○喜界島観光物産協会会長賞 登花菜恵（荒木） ○喜界町商工会長賞 南木純一（池治） ○よろこびと賞 酒井亮太郎（湾） ○朝日酒造賞・奄美ツーリスト賞 盛崎渉（湾） ○十兵衛賞 加島ハルナ（埼玉県所沢市） ○ビジネスホテル喜界賞 橋本潤子（湾） ○上田写真館賞 筑紫綾（湾）
※受賞作品は喜界島観光物産協会ホームページで公開されています。



チ ャリティーショーの収益金の一部を町に寄付



奄美民謡武下流全国講師会（関義仁会長）が主催する「ひぎゃ節フェスティバル喜界島チャリティーショー」が11月8日、自然休養村管理センターで開催された。ステージでは、武下和平師匠や講師会の会員らが奄美民謡などを披露し、当日集まった町民約350人を魅了した。また同月11日、実行委員会の喜界会場責任者を務めた喜禎光弘さんは役場に訪れ、チャリティーショーの収益金の一部を町に寄付した。【提供写真】

上 東長寿会が2014活動賞を受賞



全国老人クラブ連合会（斎藤十朗会長・クラブ数約11万団体・会員数約650万人）はこのほど、全国で優秀な活動団体に贈られる『全国老人クラブ連合会2014活動賞』を発表した。県内では、仲間づくり部門、健康づくり部門、ボランティア部門に各3団体が選出され、本町からはボランティア部門に上嘉鉄東単位長寿会（大友勝一会長）が選ばれた。同長寿会は、ゲートボール場の整備、集落公民館周辺の除草作業や花壇の手入れなど積極的に美化作業を行ったことなどが評価された。

東 京志佐会が町に寄付



東京志佐会外内真一会長（東京奄美会文化広報部副部長・東京喜界会副会長）は11月14日、役場を訪れ、川島健勇町長に寄付金を贈呈した。この寄付金は、今年6月下旬に都内の会場で開催された『平成26年度東京志佐会総会・懇親会』で呼びかけたもの。外内会長は「この寄付金を喜界町の観光振興などに使ってもらいたい」と意向を述べた。【外内会長は写真左】

母 校で奄美民謡を演奏・児童らが踊る!



奄美民謡を代表する唄者・武下和平さんを師事する泉茂光さん（鹿児島市在住・山田出身）は11月10日、母校の喜界小学校（旧湾小）で演奏会を行った。奄美民謡数曲を披露し、児童らを楽しませた。また、昭和31年同窓生も駆けつけ、会に華を添えた。安田民謡教室に通う伊地知奈々さん（小6）は「教室ではあまり男性の唄を聞くことがないけど、泉さんの唄声は私達を楽しくさせてくれ、とても新鮮だった」と感想を述べた。現在泉さんは、物産展などでライブ活動をしており、鹿児島市から奄美民謡をPRしている。

役 場玄関前にスカシユリを植えました!

町議会議員13人は11月8日、役場前の歌壇にスカシユリ（透百合）約150本を植樹した。スカシユリはユリ科ユリ属の多年草で、白、黄、橙、赤色などの斑点のある花を茎先上向きにつける。今回植えられたのは赤色。花言葉は、『目を浴びる・飾らぬ美』など。生駒弘議員は「スカシユリは鮮やかな色の花をつけ、とても可憐な花。順調に育てば来月が見頃。役場に来られた際には立ち寄って見てほしい」と語った。





喜界中学校野球部のメンバーと記念撮影



恩師2人と空港で記念撮影する原選手
【左から久保監督、原選手、岡留監督】



未来の大砲・原選手にサインをもらう小学生ら



川島町長や久保元監督らと鏡開き

未来の大砲・原選手凱旋帰郷！

10月23日に行われたプロ野球新人選択会議（ドラフト会議）で東京ヤクルトスワローズから7位指名を受けた原泉選手（第一工業大学・喜界高校卒・上嘉鉄出身）が同月31日に凱旋帰郷した。

午前10時、飛行機から降り立った原選手と恩師の久保正樹さん（元喜高野球部監督）、岡留浩紀監督（第一工業大学野球部）は、原選手の母校である喜界高校に訪れ、教職員や生徒から歓迎を受けた。

原選手は同校体育館で行われた講演で後輩である在校生に対して「自分の夢をつかむにはどうしたらいいか、少しでも早く考えてほしい。この島で育ったことを誇りに思いながら、やり続ければ道は開ける」とエールを送った。

その後、役場に表敬訪問した原選手と岡監督は、玄関で竹垣のように並んだ職員らに出迎えられた。職員から「ドラフト指名おめでとう」と声を掛けられ、歓迎の花束が渡された。

午後から原選手は喜界中学校にも訪れ、同校野球部員の前で豪快な素振りを見せたり、バッティングのコツなどを教えた。憧れの存在である原選手に部員らは「どうすればそんなに大きくなるのですか？」「長打を打つ秘訣は？」などと目をきらきらさせながら質問

すると、原選手は一つ一つの質問に丁寧に答え、分かりやすくアドバイスをした。そして、「やるからには上を目指して、3年後には1軍が上がって活躍したい」と部員らに今後の抱負を述べた。

午後6時半から、喜界高校野球部OB会が中心となって『ドラフト指名祝賀会』（会場：第一ホテル）が催され、関係者ら約200人が出席した。

喜高吹奏楽部が『栄冠は君に輝く』を演奏するなか、割れんばかりの盛大な拍手を受けた原選手と久保さん、岡留監督が入場した。入場後、原選手が小学生らと一緒にくす玉を割ると『祝 東京ヤクルトスワローズドラフト指名おめでとう 原泉選手』の懸垂幕が飛び出した。祝辞で川島町長は「原選手は『やればできる喜界の子』をまさに象徴している。今後の活躍を祈っている」と期待した。

岡留監督はあいさつで「喜界高校はプロを3人も輩出している名門校。島の子供達も夢を持って、甲子園やさらに先まで進んでほしい」と話し、また久保さんは「将来がある子供達にいい夢ができた。ヤクルトスワローズの本拠地・神宮球場でホームランを打つ日がくるまで『おめでとう』の言葉は封印している」と愛弟子の活躍に

期待しつつ、檄を飛ばした。激励の言葉を受け原選手は「小学3年生から野球を始め、中学では部活できつい練習をこなしながら、体協の駅伝練習などで長距離を走り下半身の強化ができた。高校では久保監督から『やるからには上を目指せ』と言われ、初めてプロを意識した。大学でも岡留監督の厳しい指導があり、両監督の出会いがあつてこの場に立てた。これから夢のプロ野球選手になるが、ここからがスタート。他の選手以上に練習し技術を磨き、ヒーローインタビューされる姿が放送される日が来るように頑張っていく」と決意を述べた。

また、喜高野球部平哲郎主将は「ドラフト指名おめでとうございます。私達も一生懸命練習して甲子園に行けるよう頑張ります。原選手も頑張ってください」とエールを送り、原選手は「これまでベスト8が最高。これからベスト4入り、決勝戦・甲子園出場を果たし、喜界旋風を巻き起こしてほしい」と後輩らに夢を託した。

これからプロという厳しい世界に挑む原選手。自らの夢のため、未来ある島の子供達のために、一日でも早く一軍登録され、活躍する日が来ることを町民皆が待ち望んでいる。これからの原選手の動向に注目したい。

教育委員会の

とびら

喜界町小・中・高合同音楽発表会

喜界町内小、中学、高校合同の音楽発表会が11月20日（木）、喜界中学校体育館で開催されました。この発表会は、音楽発表や鑑賞の活動を通して音楽の基礎を培い、音楽に関する感性を育むことを目的とし、再編後3回目の開催となりました。

「芸術の秋です。この時期に音楽や読書に親しみ心を豊かにしてほしい。今日は、練習の成果を大いに発揮しがんばってください。」など激励しました。その後の発表では、児童生徒が合唱や合奏、吹奏楽演奏などで日頃の練習の成果を披露しました。会場には、保護者も多数来場し、子どもたちの歌や演奏に聴き入っていました。どの学校の発表も練習を積み重ねてきた様子がうかがえ、充実した発表ばかりでした。下園俊郎教諭(喜界高)は、「素敵な歌や演奏をありがとう。音楽を楽しんでいる様子がよく伝わってきました。発表会に参加した児童生徒は、次のような感想を述べています。」

喜界小学校4年 俊原 百桃さん

みんなの発表を聞いてすごいと思いました。今日の音楽発表会で少し音

楽が好きになりました。

早町小学校2年 富田 かえでさん

本番前は、とても緊張していましたが、踊りや歌を歌っている間に心が落ち着きました。よくできたので、とても嬉しかったです。

喜界中学校3年 菊池 美帆 さん

音楽発表会をもって私たち吹奏楽部の3年生は引退しました。最後の演奏だったので緊張しましたが、会場みなさんが一緒に踊ったり、歌ったりしてくれたので私たち自身も楽しむことができました。



豊かな心を育てる読書大賞(前期)表彰式

11月7日（木）に平成26年度「豊かな心を育てる読書大賞(前期)」の表彰式が喜界町役場多目的室で行われました。

読書活動は、子どもが「言葉を学ぶ」「感性を磨く」「表現力を高める」「創造力を豊かなものにする」等、豊かな心を育てるために欠くことのできないものです。喜界町教育委員会では、平成21年度から子どもへの豊かな心を育てるために、「豊かな心を育てる読書大賞」を実施しており、今年で6年目になります。

「多読者の部」は、前期（4月～9月）に、喜界町内小1～中3までの児童生徒を対象に、喜界町図書館や、学校図書館、各学級文庫で借りた本の個人の総数を各学校で集計し、各学年の中で、最も本を借りた子どもを「多読者賞」としました。

「読書感想文コンクールの部」は、4～8月までに児童・生徒が書いた読書感想文について審査を行い、各学年の最優秀賞を決定しました。

※受賞者のみなさん

おめでとーございませう。

【多読者賞の部】

- 都 瞭菜 (早町小1年) 252冊
- 中村吏里 (喜界小2年) 306冊
- 野間 翔 (喜界小3年) 255冊
- 當原大陽 (喜界小4年) 190冊
- 中島 杏 (早町小5年) 142冊

【読書感想文の部】

- 南村 紬 (早町小6年) 185冊
- 浪島未喜 (喜界中1年) 71冊
- 叶真優希 (喜界中2年) 148冊
- 當原優芽 (喜界中3年) 190冊
- 長谷川洸 (喜界小1年)
- 濱井友里 (喜界小2年)
- 和田乙葉 (喜界小3年)
- 岩崎欽輝 (喜界小4年)
- 吉行朝陽 (喜界小5年)
- 中山海士 (早町小6年)
- 浜岡 暖 (喜界中1年)
- 森元さくら (喜界中2年)
- 安原 雅 (喜界中3年)



すこやかニュース

すこやかセンター (☎65-3522)

認知症フォーラム

in喜界島(報告)

去る11月14日(金)役場コミュニティセンター多目的室に於いて「認知症フォーラムin喜界島」を開催しました。当日は137名のみなさんが参加してくださり、認知症への関心の高さを感じました。

●介護体験談

若年性認知症の妻を

介護して

認知症の人と家族の会鹿児島県支部会員 節政純雄氏

☆発症を意図

嫁いだ娘のところ遊びに行った時のこと。朝起きて「私のダンスがない!どこに売りどばしたんよ!」と怒鳴る妻。何を寝ぼけているのだと、ここは我が家ではないことを説明するも納得しない。その後車中ではしゃぐ孫たちに「うるさい」と怒鳴る。いつもとは違う様子に戸惑いを感じつつ目的のおもちゃ屋さんへ。二手に分か

れ一時間後に待ち合わせ場所に行くと言った孫と一緒にいるはずの妻がいなかった。結局は交番に駆け込み、パトロール中の警察官に発見され事なきを得た。「お母さんは認知症じゃない?」

娘からの言葉。当時妻は60歳。家族の会も認知症という言葉もこの時初めて知った。

☆介護者と本人は鏡の関係

仕事と介護に追われていた頃。理解を示さないと本人は不安になり状態が悪くなる。

孫に怒鳴り、徘徊をした。今ならわかる。不安で不安でたまらない。それを周囲が理解してくれない。本人の気持ちを理解できると対処の仕方が変わり、落ち着く。

趣味のグラウンドゴルフにも妻同伴で参加した。妻の変化を最初から見ている仲間たちが、よく理解して支えてくれた。認知症を隠さず、外に一緒に出かけることで得られた支援だった。

現在妻は70歳。介護度5で胃瘻造設し老人保健施設でお世話になっている。これからも妻の笑顔を見に施設に通いたい。



●パネルディスカッション

☆パネラーのみなさん

早川百合枝さん(グループホームがじゅまる管理者)

高野俊三さん(グループホームがじゅまる家族会代表)

上栗登美子さん(認知症の人と家族の会喜界地区会代表)

向アキミさん(小規模多機能ホーム十五夜)

山下るり子さん(喜界徳洲会病院看護師)

大山睦子さん(地域包括支援センター主任ケアマネージャー)

家族、医療、介護サービス事業所、地域包括支援センター、さまざまな立場の6名のパネリストのみなさんがそれぞれに思いや取組をお話ししてくださいました。

高野さん、上栗さんお二人の介護経験では、笑ったりしんみりしたり、身につまされたりしながら、認知症の介護が他人ごとではないのだと考えさせられました。認知症といってもいろいろな症状があって、ひとりひとり違うこと。周囲の無理解が一番家族を傷つけること。対応のコツとしては認知症の方とのやり取りをおもしろがること。体験に基づいた貴重なお話を伺うことができました。

早川さん、向さんからは実際に受けられるサービスについて事例も交えてお話いただきました。

医療の立場である山下さんからは、周囲の方が認知症を疑った時に、主治医に事前に相談して検査にスムーズに結びついた事例をご紹介いただきました。

地域包括支援センター大山さんからは、「地域ケア会議」という枠組みを利用して集落ぐるみで認知症の

方を支えている事例をご紹介いただきました。

事後のアンケートで「認知症の方を見かけた時今まではあまり関わらないように避けてきましたがこれからはちょっとでも声掛けをしようと思いました」と書いていただきました。

認知症を支えていくためにはまず知ることが大事ですね。参加いただいたみなさん本当にありがとうございました!!

冬の感染症予防

気温と湿度が下がる冬。冬は風邪をはじめ、インフルエンザや感染性胃腸炎が流行する時期です。自分自身で出来る感染症予防の基本は、手洗い・うがいです。また、人にうつさないことも必要ですので、咳が出る時には「咳エチケット」を守りましょう。うつらない・うつさない為に、うがい・手洗い、そしてしっかりと食事・たっぷり睡眠を心掛けるようにしましょう。



長寿御膳

タンタン麺



ご来店お待ちしております!!

今回のシマグルメ・なびは坂嶺ハス停前の『ありがとうでこ』でございます。おへんろうどん でこ』

島の丸い水平線と透き通る海、爽やかな光と風を感じながら食事が楽しめるデッキ席からの景色は最高で、『2012鹿児島百選うまい店』にも認定されています。同店の看板メニュー・四国名物『讃岐うどん』などの麺類に新メニュー『長寿御膳』と『タンタン麺』もお客さんに大人気だそうです。今回はこの2品を紹介いたします。

『長寿御膳』の名前の由来にもなっているポタンボウフウ(サクナー)は「一株食べれば寿命が延びる」と言われ、長寿食材・島産サクナーを健康的で奄美の特徴を活かしたメニューに仕上げられています。メインはサクナーを練り込んだのごしの良い『ざるうどん』と、大きな『サクナーのかき揚げ』。花良治ミカンの果汁でできた『花良ほんジュレ』でさっぱりいただくか、薬味の入った

麺つゆでも楽しめます。また、サクナーが溶け込んだゆで汁にはクロロゲン酸がたくさん含まれているそうです。他には、奄美のシャキシャキ生もずくと夜光貝の柔らか煮も付いています。

もう一品は、島では珍しい『タンタン麺』。生産量日本一の島産白コマをふんだんに使い、濃厚なスープに仕上げたタンタン麺は絶品。あまり辛い辛い辛い辛さが苦手な人でも楽しめる、お好みによって辛さのトッピングができます。また、屋根付きパーベキュースペースでは焼いて食べるだけ、後片付けもいらぬ『手ぶらパーベキュ』セットもあります。4人から予約でき、予算は同店にご相談ください。食事された方には、コーヒーサービスあり。

※年内は29日迄、年明けは4日から営業。定休日は毎週火曜日ですが、冬場の営業日は変更があるため、お店にお問い合わせください。

読者プレゼント

『ありがとうございます。おへんろうどん でこ』さんのご厚意により「長寿御膳かタンタン麺お食事券(一食分)」を抽選で10名様にプレゼントします。ハガキ等に住所・氏名・年齢・電話番号・店舗名をご記入の上、応募してください。

締切は、1月5日(月)(当日消印有効)発表は発送をもってかえさせていただきます。

〒891-6292
鹿児島県大島郡喜界町湾1746番地
企画課広報担当まで

募集します!!

「この店の美味しい料理を紹介してほしい」などご要望がございましたら自薦・他薦は問いませんので、企画課広報担当(☎65-3683)まで情報をお寄せください。

一店舗紹介

お食事処
ありがとうございます。
おへんろうどん でこ

Tel 0997-65-2317

住所 喜界町坂嶺1936

営業時間 11:00 ~ 22:00

(22:00ラストオーダー)

定休日 毎週火曜日





障害を理由とする差別の解消を図る相談窓口開設のお知らせ

鹿児島県では、障害を理由とする差別の解消を推進するために「障害のある人もない人も共に生きる鹿児島づくり条例」を10月1日に施行しました。

それに伴い、大島支庁に障害を理由とした差別についての相談窓口として「障害者くらし安心相談員を配置し、障害者や家族の相談に応じるとともに、相手方との調整を図り、助言や話し合いで問題解決が図られるよう支援することとしています。

障害を理由とする差別を受けたら、ご相談ください。

【相談窓口】
大島支庁地域保健福祉課
【直通電話】
099715717222

【受付時間】月～金 9時～16時（祝日等を除く）

**放送大学
4月生募集のお知らせ**

放送大学では平成27年度第1学期（4月入学）の学生を募集中です。

放送大学はテレビ等の放

送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

○15歳以上の方なら、1科目から学習する選科履修生として入学できます。

○18歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら、入学試験はなく、全科履修生として入学でき、4年以上在学して卒業すると、学士（教養）の学位を取得できます。

○一つの分野を体系的に学びたい方には「放送大学エキスパート」を実施しています。

出願期間は3月20日まで。資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学鹿児島学習センター（☎099123913811）までご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けております。

**県立鹿屋高等技術専門校
平成27年度入校者募集**

当校では、平成27年度の一般入校者を募集します。

【募集科名】電気設備科
定員20名 訓練期間2年
【応募資格】高等学校卒業
者（卒業見込み者を含む）
若しくは同等以上の学力
を有すると認められる者

【願書受付】C日程 平成27年1月16日（金）まで
【試験日】C日程 平成27年1月26日（月）

【試験科目】筆記試験（総合問題）及び面接
【試験会場】県立鹿屋高等技術専門校
【合格発表】C日程 平成27年2月5日（木）

※鹿屋高等技術専門校は、職業能力開発推進法に基づき設置されている、県立の職業訓練校です。寄宿舎も完備しており、遠隔地からの入校も可能です。C日程以外の募集は終了しています。

【問い合わせ】
県立鹿屋高等技術専門校
鹿屋市川西町3482
☎099414418674

**12月は「年末特別警戒期間」です
～長崎税関～**

長崎税関では、12月に「年末特別警戒期間」を定め、貨物検査などの密輸の取締りと情報収集を強化します。

皆様から寄せられる「密輸に関する情報」が、密輸摘発の貴重な手がかりとなっております。

『不審な話』や『うわさ』を耳にされましたら、税関へ一報願います。

【問い合わせ先】税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/nagasaki/>
密輸ダイヤル（ふりダイヤル）☎012014611961（シロイ クロイ）

難病にかかる「新たな医療費助成制度」が始まります

「難病の患者に対する医療等に関する法律」の施行に伴い、平成27年1月から難病にかかる「新たな医療費助成制度」が始まります。

○助成対象が56疾患から約300疾患に段階的に拡大されます。

○月額自己負担限度額の金額・算定方法が変わりま

す。

○医療費助成が受けられるのは、県が指定する「指定医療機関」が行う特定医療に限られます。

※新たな医療費助成制度に係る手続きの詳細などについては、県ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

▽問い合わせ先
県難病相談・支援センター
☎099121813134
または、最寄りの保健所

**必ずチェック 最低賃金！
鹿児島県最低賃金が時間額678円に！！**

【鹿児島県最低賃金が平成26年10月19日より時間額678円に改正されました。】

最低賃金額 時間額	効力発生日
678円	平成26年10月19日

鹿児島県最低賃金は県下のすべての労働者に適用されます。ただし、別に定める特定（産業別）最低賃金の産業に該当する場合は、当該最低賃金も適用されます。

★最低賃金に関するお問い合わせ先★
鹿児島労働局（099-223-8278）・各労働基準監督署
<http://kagoshima-roudoukyoku.isite.mhlw.go.jp/>
【最低賃金テレホンサービス 099-223-8881】



政治家の寄附は禁止、 有権者が求めることも 禁止されています

年末年始は何かと贈り物やお祝い事をする機会の多いシーズンですが、政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは公職選挙法で禁止されています。また、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることも禁止されています。

下記の①から④まで及び⑥の項目によって処罰されると、公民権停止※の対象となります。

寄附禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう。

※「公民権停止」とは？ 選挙への立候補、選挙での投票、選挙運動への参加等が禁止されること。



政治家と有権者のクリーンな関係を保ち、
お金のかからない選挙を実現するために
寄附禁止のルールを守りましょう

① 政治家の寄附の禁止

政治家が選挙区内にある者に対して寄附をすることは、その時期や名義のいかんに関わらず、罰則をもって禁止されています。また、政治家以外の者が政治家名義の寄附をすることも罰則をもって禁止されています。

● 政党その他の政治団体や親族に対するもの及び政治教育集会に関する必要やむを得ない実費の補償は、禁止の対象から除かれます(政治教育集会に関する実費の補償のうち、食事や食料の提供は禁止され、罰則の対象となります)。

● 政治家本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀、葬式や通夜における香典は違法ですが、罰則の対象からは除かれています(選挙に関してなされた場合や、通常一般の社交の程度を超えている場合は処罰されます)。

② 政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止

政治家に対して寄附をするよう勧誘や要求をすることも禁止されています。政治家を威迫して、あるいは、政治家の当選または被選挙権を失わせる目的で勧誘や要求を求めると処罰されます。政治家名義の寄附を求めるとも禁止されており、威迫して求めると処罰されます。

③ 政治家の関係団体の寄附の禁止

政治家が役員や構成員である団体や会社が、選挙区内にある者に対して、政治家の氏名を表示したり、氏名が類推されるよう

な方法で寄附をすることは禁止されており、選挙に関して寄附をすると処罰されます。

● 政党その他の政治団体またはその支部に対するものは除かれます。

④ 後援団体の寄附の禁止

後援団体(いわゆる後援会)が、選挙区内にある者に対して、花輪・供花・香典・祝儀や、これらに類するものを出したり、後援団体の設立目的により行われる行事や事業に関する寄附以外の寄附をすると、その時期や名義のいかんに関わらず処罰されます。

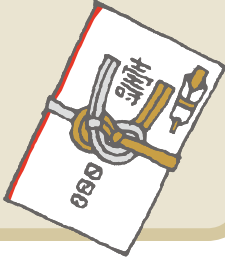
⑤ 年賀状等のあいさつ状の禁止

政治家は、選挙区内にある者に対して、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状・暑中見舞状等の時候のあいさつ状(電報等も含む)を出すことは禁止されています。

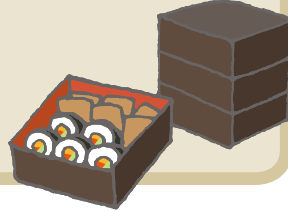
⑥ あいさつを目的とする 有料広告の禁止

政治家や後援団体(いわゆる後援会)が、選挙区内にある者に対して、主としてあいさつを目的とする有料の広告を新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネット等に出すと処罰されます。政治家や後援団体に対し、あいさつを目的とする有料広告を求めることも禁止されており、威迫して求めると処罰されます。

秘書等が代理で
出席する場合の
結婚祝



地域の運動会・
スポーツ大会への
飲食物等の差入



お祭りへの
寄附・差入



町内会の集会・
旅行等の催物への
寸志・飲食物の
差入



みんなで
徹底しよう
三ない運動

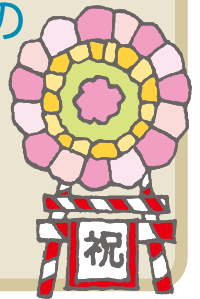
贈らない!

求めない!

受け
取らない!

これらのものも、
政治家の寄附禁止の
対象となります。

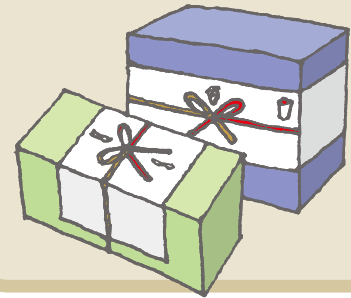
落成式・
開店祝等の
花輪



病気見舞



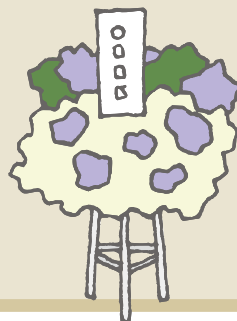
お歳暮・お年賀



入学祝・卒業祝



葬儀の花輪・
供花



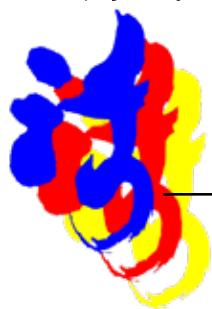
秘書等が代理で
出席する場合の
葬儀の香典



総務省 なるほど!選挙「寄附の禁止」

http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.html

東京築地市場で高い評価を得ております。



喜界島特産

IKI-KURUMAEBI

くるまえび

創業21年



世界の有名人も 食べたあの車えび!!

生産地は鹿児島県の喜界島という自然豊かな田舎です。
今年4月、アメリカ合衆国のオバマ大統領来日の際には、
私達の車えびを、銀座の高級寿司店で食していただきました。
後日、この話をいただいた時は、家族みんなで泣いて喜びました。
また、お客様の健康を想い、より安心安全な車えびを、
食べていただくために、マイナスイオンによって、
不純物を徹底除去した飼料で、育てております。

(日本で唯一の取り組み)

今年一番喜んでほしいお相手に、お贈り下さい。

※受付は、2014年12月25日の15:00までの期間限定販売です。
最終配達日は12月27日までとなっております。お早めにお求めください。

全国初

K-GAP (かごしまの農林水産物認証制度) 認証!!

養殖車海老として全国で初めてGAPの認証を受けました!

安心・安全への基準を満たした農林水産物に与えられる認証です



くるまえび 販売価格 (送料全国一律+1500円)

サイズ	サイズ目安	数量	尾数目安	金額(税込)
☆お試し用	10cm前後	300g	10尾~15尾	¥3,000
標準	10cm前後	500g	15尾~25尾	¥4,500
特大	15cm前後	500g	10尾~14尾	¥5,000
標準	10cm前後	1kg	30尾~50尾	¥9,000
特大	15cm前後	1kg	20尾~29尾	¥10,000



電話またはFAXでのお問い合わせは、株式会社 ミネックスまで
TEL 0997-66-1114 FAX 0997-66-1366
受付時間 月~金 8:30~17:00まで

インターネットでのご注文は、峰山商店ホームページ <http://iki-kurumaebi.com/>

町からのお知らせ

住民課からのお知らせ 1 [毎月5日はエコライフデー!]

毎月5日をエコライフデーとし、電気・水・燃料などの省エネ活動やエコドライブに取り組んでいます。

環境にやさしい住まい方（節電）

- ①無駄なライトを消して、電気を大切にします
- ②白熱電球を電球型蛍光灯やLED電球に交換します
- ③こまめな消灯を心がけます



企画課からのお知らせ [2015 農林業センサスが実施されます]

平成27年2月1日現在で実施される「2015年農林業センサス」は、農林業の実態を明らかにし、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される大切な調査です。

平成26年12月中旬から農家や林家、会社や集落営農など、農林業を営んでいる皆様のところへ調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。



調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

～総務課からのお知らせ～

町職員募集

平成26年度 喜界町職員採用試験（2次募集）を次のとおり行います。

- ◇試験名 初級（高校卒業程度）
- ◇試験区分 一般事務
保健師（有資格者）
- ◇採用人員 一般事務 若干名
保健師 若干名

◇受験資格 一般事務

昭和59年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた者で高等学校以上を卒業した者（平成27年3月卒業見込みの者を含む）

保健師

保健師資格を有する満50歳までの者

※同一年度、同試験区分での受験はできません。

◇採用試験日時・会場・内容

平成27年1月25日（日） 午前9時より 役場2階会議室
教養試験・作文試験・適性検査・面接

◇申し込み受け期間

平成26年12月2日（火）～平成27年1月9日（金） ※土日を除く
*郵送の場合平成27年1月9日までの消印有効

◇問い合わせ先

役場総務課（65-1111）



*** 1歳になりました ***



あつと
榊 篤人くん (2歳)
(父 良太・母 幸代)

活発でやんちゃな末っ子の篤人。大好きな歌を流すと元気にダンスしたり、お兄ちゃんお姉ちゃんとじゃれ合って遊びます。我が家はいつも笑顔でいっぱいです。篤人、元気に大きくなってね。
(父母より)

*** おおきなあれ ***



荒木の元気な勇家4兄弟! (父 一敏・母 智子)
拓実くん(17歳・左後)・充寿くん(15歳・右後)・
美玲さん(10歳・右前)・智一くん(8歳・左前)

野球が好きな拓実、サッカーとランニングが好きな充寿、相撲とバレーが好きな美玲、相撲と野球が好きな智一。4人の子供達が学業、スポーツを両立し、それぞれの夢、目標に向かって健やかに成長してほしい。(父母より)



— 今月の題字 —

『い』行島 恵利さん
『か』野間 涼香さん
『き』竹内 夢希さん
今月の広報『きかい』の題字を書いてくれたのは、喜界高校商業科3年A組の3人。
来年の卒業を控える3人に将来どんな大人になりたいか聞いてみました。
竹内さんは『仕事とプライベートの切り替えができ、みんなから慕われる人になりたい』、野間さんは『任されたことをきちっとやり遂げる責任感のある人になりたい』、行島さんは『みんなから尊敬される人になりたい』と話しました。

今日の花

～ボチヨウジ(リュウキュウアオキ)の実・ツワブキ～

滝川林道に咲くツワブキ。ツワブキ周辺には約1000㎡を超えて旅をするものもいるというアサギマダラが飛び交っていた。ツワブキは海岸から低地の日当たりのよい場所に咲く常緑多年生草木。頭花は経4～6センチで黄色い花を咲かせる。若い葉柄は煮て食用にする。花言葉は「困難に傷つけられない」など。



ボチヨウジの実

▲赤く色づき始めたボチヨウジの実。
屋久島・種子島以南に分布するボチヨウジは、アカネ科ボチヨウジ属で山地林内に生える常緑低木。高さ1.5～3メートルになり、小枝は丸くやや太い。液果は球形で5～6ミリで、緑色から黄変し、のちに鮮やかに赤熟する。別名リュウキュウアオキ。



ツワブキ

喜界歌壇

〈萌葉会〉
 生きおれば縦横の絆ありがたく 師走の風にシニアカー走る
 木陰よりすずめが三羽顔を出し きよろきよろ眺め首ふり体操
 霜月に大島桜開花する 台風に葉を落とす季を混乱
 「綺麗だね皆既月食」 遠距離の 娘と共有感激の夜
 はなれても思いは同じありがたき 古き友より名産届く
 年の瀬に届きし景書手に取れば悲しき知らせ我胸痛む
 わだかまる心の中も流したく 降りしきる雨に吾を鎮めむ
 簡素化と思いがながらも断ち切れず 世間は付き合ひ必要を無駄
 入院の命の点滴賜わりし 心置き無く名医に委ね
 佐東喜三郎 豊島 瞳
 美代 イシ
 平島 初子
 井澤 紀美子
 前田 喜代美
 豊島 文子
 高田 エツミ
 弘岡 稲子
 ルーニー いね子
 佐東喜三郎



まだわあさんと

永 東順さん
 (大正12年生・91歳・先内)

90歳を超えてもなお35年間使っている愛車・トラクターを乗りこなし、畑に出かける東順さん。東順さんは、半世紀以上農業を続け、未だ現役でサトウキビを栽培しています。戦時中は北朝鮮の平壤に赴き、陸軍の歩兵77連隊に入隊。韓国・釜山からフィリピン・マニラを経由して、セブ島に赴任しグラマンから落とされた爆弾で左肩・膝を負傷。「大変な時代だった」と当時を振り返りました。
 長寿の秘訣は「農業をしてとにかく体を動かすこと」だそうです。今回は、庭にある沖縄・奄美でも珍しい推定450年以上の自慢のフクギの前で取材させてもらいました。これからも元気に長生きしてください。

戸籍の窓

こんにちは赤ちゃん

氏名	(保護者・住所)
福島 幸希	(悟・中里)
福島 結心	(裕・小野津)
浜崎 恵太郎	(奥恵喜・赤連)
峰山 祥貴	(俊一・中熊)
川野 祥一	(克樹・赤連)
赤嶺 汰一	(克樹・赤連)
田原 唯愛	(涼太・花良治)

いつまでもお幸せに

氏名	(住所)
田原 涼太	(花良治)
行 帆乃香	(花良治)
積山 寿久	(中熊)
宇都 睦子	(伊佐市)
孝田 莊屋	(上嘉鉄)
重原 春菜	(奄美市)

ごめい福をお祈りします

氏名	(年齢・住所)
柏木 ハマ	(86才・塩道)
玉 謙一郎	(82才・池治)
前岡 和子	(66才・上嘉鉄)
林 茂男	(77才・嘉鈍)
吉川 廣志	(79才・花良治)

社協だより (敬称略)

氏名	(住所)
柏木 貞治	(塩道)
前岡 昭利	(上嘉鉄)

ふるさと納税 (寄付金)

氏名	(住所)
勝田 照男	(埼玉県所沢市)
久保 祥夫	(神奈川県秦野市)
佐藤 嘉一	(東京都板橋区)

喜界町の推計人口

(平成26年11月1日現在)

世帯数	3,474 戸 (0)
人口	7,437 人 (5)
男	3,612 人 (5)
女	3,825 人 (0)

() は前月比

納付をお忘れなく!(12月)

【税】固定資産税第4期 12/25まで

【使用料】12月分簡易水道・下水道使用料 12/26まで

12月分公営住宅・保育料 1/5まで

役場 1階会計又はお近くの金融機関で納めてください。納入はお早めに!!





島内一周駅伝競走大会ミニスナップ



くらしのカレンダー

コミ・・・役場コミュニティホール
子育て・・・子育て支援センター
自然・・・自然休養村管理センター

(平成26年12月21日～平成27年1月20日迄)

日	月	火	水	木	金	土
12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27
●公民館開講式・まつり【中央公民館 13:30～】 ●口の健康講演会（あいうべ体操）【コミ 17:30～19:00】	●母子相談【子育て 11:00～12:00】	●内科診療【診療所・～26日】	●終業式【あゆみ・のぞみ幼稚園、喜界・早町小学校、喜界中学校・喜界高校】		●仕事納め	
12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3
	●年末・年始休館日（～1/3まで）【図書館】			●元旦 ●第33回元旦駅伝	●成人式【自然】	
1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10
	●仕事始め			●始業式【あゆみ・のぞみ幼稚園、喜界・早町小学校、喜界中学校・喜界高校】 ●団体賞出（各幼稚園・各保育園・早町学童・子育て支援）【各施設 14:20～15:30】	●体操教室【コミ 19:00～20:30】	●体操教室【コミ 9:30～11:00】
1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17
		●鹿児島学習定着度調査（～16日）【対象：喜界・早町小学校（5年）喜界中学校（1・2年）】 ●移動図書館（1・2・3年）第6期【早町小学校 13:00～13:50】	●移動図書館（4・5・6年）第6期【早町小学校 13:00～13:50】		●子育て支援来館日【図書館 2階】	
1/18	1/19	1/20				
	●母子相談【子育て 11:00～12:00】		図書館からのお知らせ ※1/28(水)～2/6(金)特別整理期間のため休館いたします。			

夫婦で禪を繋ぐ

優秀選手賞を受賞した前底浩千さん
10分30秒短縮・躍進賞小野津チーム

毎週月曜日は図書館休館日です。
毎週土曜日14:00～はお話し会（図書館2階）です。

※行事は変更になる場合があります。ご了承ください。